令和4年度山口県地方協議会重点取組事項PDCAシート

1)トラック事業者の「標準的な運賃」届出数

〇重点取組事項概要

標準的な運賃の荷主理解については、これまでも周知等に取り組んできたところであるが、標準的な運賃を届出していないトラック事業者が多数おり、まずは制度上、標準的な運賃を適用できる事業者を増やし、適正取引に向けた土台づくりをする必要があることから、セミナー等を通じ事業者に標準的な運賃の理解を深めてもらい、届出件数を増加させることとする。

〇KPI

標準的な運賃適用の運賃届出件数
2020年度末　2．8%（16件／572事業者）
2021年度末　80%（458件／572事業者）
2022年度末　85%（487件／572事業者）
2023年度末　90%（515件／572事業者）

【2022年12月末時点　85．6%】

〇重点取組事項の取組状況

・標準的な運賃セミナーの開催（山口県トラック協会・山口運輸支局）
・理事会等各種会議開催時の周知（山口県トラック協会）
・労働時間セミナー開催時等あらゆる機会を通じた周知（山口労働局）
・事業者手続きなどの機会を捉えた日常的な周知（山口運輸支局）

〇課題及び今後の対応の方向性

事業者に、標準的な運賃の内容理解を深めてもらうことで、届出件数を増やし適正運賃収受への土台をつくるとともに、実際に標準的な運賃に近いレベルで取引きされるよう、取組みを行うこととする。

記載担当者名：中国運輸局山口運輸支局首席運輸企画専門官（輸送・監査担当）　蔦　真

令和4年度山口県地方協議会重点取組事項PDCAシート

2）ホワイト物流推進運動賛同企業数

〇重点取組事項概要

ホワイト物流推進運動については、これまでも周知等に取り組んできたところであるが、山口県の賛同企業数は伸び悩んでいることから、オンラインセミナー等を通じ、荷主及び事業者へ理解を深めてもらい、賛同企業数を増加させることとする。

〇KPI

ホワイト物流推進運動賛同企業数
　2020年度末　11社
　2021年度末　15社
　2022年度末　20社
　2023年度末　30社

※目標値は毎年度見直すこととする
【2022年12月末時点　13社】

〇重点取組事項の取組状況

・議題1．大荷主への要請に「ホワイト物流推進運動賛同のお願い」を盛り込む（協議会）
・オンラインセミナーの開催を検討（協議会）
・荷主が出席する会議や説明会等で説明する機会が得られるよう検討（山口運輸支局）
・既存の賛同企業から賛同拡大を図ってもらうよう依頼することを検討（協議会）
・理事会等各種会議開催時の周知（山口県トラック協会）
・労働時間セミナー開催時の周知（山口労働局）
・事業者手続きなどの機会を捉えた日常的な周知（山口運輸支局）

〇課題及び今後の対応の方向性

・各種取組みにより、ホワイト物流推進運動の内容理解を深めてもらうことで、低迷している賛同企業数を増やすこととした。

記載担当者名：中国運輸局山口運輸支局首席運輸企画専門官（輸送・監査担当）蔦　真